

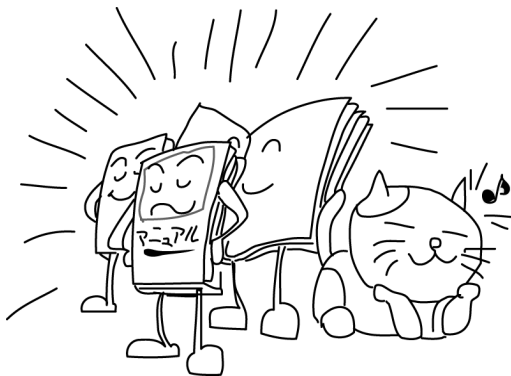
電源を入れる前に お読みください

かならず

このたびは、本パソコンをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
このパソコンは、@nifty へのご入会とパソコンのユーザー登録を終わらせてから、お客様の元にお届けしています。
また、すぐにインターネットを始められるように、めんどうなパソコンの設定も、すでに終わっています。

そのために、添付されているマニュアルの説明とは違っている部分が多少あります。

この本では、添付されているマニュアルとの違いについて説明しています。
マニュアルを読む前に、まずこの本からお読みください。



■■マニュアルの読みかた■■

添付されているマニュアルは、次の流れに沿ってお使いになると効果的です。
マニュアルをお読みになるときは、必ずこの本もあわせてお使いください。

Start

1 接続する、電源の入れかたや切りかたを覚える

- 『取扱説明書』
- この本の「パソコンの電源を入れるまで」(P.4)

パソコンの基本操作を身につけるなら...

- 『わかるがパソコン入門』

2 すぐにインターネットを始める

- 『使いこなす本 インターネット編』
- この本の「さあインターネットを始めましょう」(P.5)
「マニュアルの読み替え」(P.12)

トラブルが起こった！！

- インターネットのトラブル
 - 『使いこなす本 インターネット編』
 - この本の「マニュアルの読み替え」(P.12)
- その他のトラブル
 - 『トラブル解決 Q&A』
 - この本の「マニュアルの読み替え」(P.12)

どうしてもトラブルが解決できない！
パソコンを買ったときの状態に戻したい！

- 『トラブル解決 Q&A』の「パソコンをふりだしにもどす」
- この本の「パソコンをふりだしに戻すときは」(P.17)

アプリケーションの使いかたを知りたい

- ▶『使いこなす本 ソフト編』
- この本の「マニュアルの読み替え」(P.12)

パソコンに周辺機器を接続したい

- ▶『使いこなす本 ハード編』
- この本の「マニュアルの読み替え」(P.12)

機種名・モデル名の読み替えなどについて

●機種名・モデル名の読み替えのお願い

本パソコンの機種名は「FMV-DESKPOWER ME4/455E」です。

添付のマニュアルに記載されている機種名は、次のように読み替えてください。

- ・「ME3/505P」を、「ME4/455E」と読み替えてください。
- ・「ME3 シリーズ」とある場合は、本パソコンのこととして読み替えてください。

●本パソコンの仕様について

本パソコンの仕様は、添付マニュアルの本文中の記述とは一部異なります。詳しくは、この本の「仕様一覧」をご覧ください。

●FMV 公式サポートページについて

富士通では、インターネットを利用したサポート&サービスを展開するにあたり、従来から運営しております FM WORLD を 2000 年 5 月中旬にリニューアルしました。

したがって、FM WORLD に関連するホームページ上の情報、URL などは変更されている場合がありますので、ご了承ください。


FMV 公式サポートページは、インターネットエクスプローラの「お気に入り」に登録されていません。

本パソコンの添付物について

●「入門ビデオ」は添付されていません

『入門ビデオ』は添付されていません。添付マニュアルの本文中に記述がある場合がありますが、ご了承ください。

●「FMV 総合案内」は添付されていません


『はじめに読む本 3 FMV 総合案内』は添付されていません。添付マニュアルの本文中などに記述がある場合がありますが、ご了承ください。

●添付されていないアプリケーションがあります

本パソコンには添付されていないアプリケーションが、添付マニュアルの本文中などに記述されている場合がありますが、ご了承ください。

本パソコンの添付アプリケーションについては、本書の「仕様一覧」をご覧ください。

●本パソコンの「アプリケーション CD」は 1 枚です

本パソコンの「アプリケーション CD」は 1 枚です。

添付マニュアルの本文中に、次の記述がある場合でも「アプリケーション CD」をそのままお使いください。

- ・アプリケーション CD が 2 枚組である趣旨の記述
- ・アプリケーション CD の 2 枚目があるような記述 (例: アプリケーション CD (1/2)、(2/2))
- ・アプリケーション CD の 2 枚目を使うような記述 (例: アプリケーション CD 2)

●本パソコンの CD-ROM ドライブについて

本パソコンに標準搭載の CD-ROM ドライブは、添付マニュアルの本文中の記述において、各部の配置や操作が異なります。詳しくは、この本の「マニュアルの読み替え」(P.12)をご覧ください。

●本パソコンのマウスについて

本パソコン添付のマウスのスクロールボタンは、添付マニュアルの本文中の記述において、操作が若干異なる場合があります。詳しくは、この本の「マニュアルの読み替え」(P.12)をご覧ください。

●本パソコンのスピーカーについて

本パソコン添付のスピーカーは、添付マニュアルの本文中の記述において、操作が若干異なる場合があります。詳しくは、この本の「マニュアルの読み替え」(P.12)をご覧ください。

■■目次■■

マニュアルの読みかた	1
機種名・モデル名の読み替えなどについて	2
本パソコンの添付物について	2
パソコンの電源を入れるまで	4
パソコンを接続する	4
電源を入れる	4
さあインターネットを始めましょう	5
インターネットの始めかた	5
接続がうまくいかなかったときは	6
Eメールの始めかた	7
アクセスポイントを変更する	8
「@nifty 接続アシスタント」のヘルプを見る	11
マニュアルの読み替え	12
ワンタッチボタンについて	16
パソコンをふりだしに戻すときは	17
ふりだしに戻す作業の流れ	18
パソコンをふりだしに戻す	19
Outlook Express をお使いの方は	24
仕様一覧	26

■■パソコンの電源を入れるまで■■

1. パソコンを接続する

📖 『取扱説明書』の「接続する」をご覧ください。パソコンを接続してください。
モジュラーケーブルはインターネットをするために必要ですので、必ず接続してください。

2. 電源を入れる

1. 📖 『取扱説明書』の「初めて電源を入れる」の手順 1~4 を行います。

通常ならば、はじめて電源を入れたときには「Windows98 のセットアップ」を行いますが、このパソコンは、お客様がすぐにお使いになれるように、すでにセットアップを終わらせています。「初めて電源を入れる」の手順 5~26 は読む必要がありません。そのまま「パソコンの各部の名称」にお進みください。

電源の切りかたや、2 回目以降の電源の入れかたは、📖 『取扱説明書』の「電源の切りかたと入れかたを覚える」をご覧ください。

📖 『取扱説明書』にある「インターネット無料体験」は、まだ@nifty に入会していないお客様のためのサービスです。このパソコンでは利用することができませんので、ご了承ください。

パソコン本体の電源を入れてからディスプレイの電源を入れるまでに 30 秒以上あけると、図のように画面の解像度が低くなったり、画面がちらつく場合があります。元に戻すにはもう一度電源を入れ直してください。

▶▶ 📖 『使いこなす本 ハード編』の「電源を入れる/電源を切る」(P.14)

それでも画面の表示が大きく(解像度が低く)なったままの場合は、ディスプレイの設定を変更してください。

▶▶ 📖 『使いこなす本 ハード編』の「画面の解像度や発色数を変える」(P.38)



このあとは...

●すぐにインターネットを始めたいときは

この本の「さあインターネットを始めましょう」(P.5)をご覧ください。

●まだパソコンに慣れていないお客様は

添付のマニュアル 📖 『わかるパソコン入門』で、パソコンの使いかたを覚えましょう。

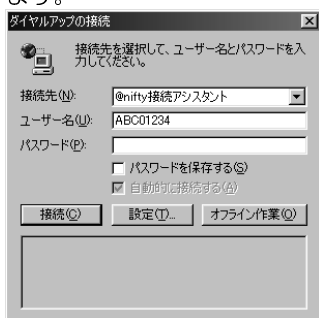
📖 『わかるパソコン入門』には CD-ROM が付いているので、文字入力やマウスの操作方法などの基本操作や、インターネットの基礎知識などをゲーム感覚で楽しく学べます。

■■さあインターネットを始めましょう■■

インターネットの始めかた

1. キーボードの Internet ボタンを押します。

「ダイヤルアップの接続」ダイアログボックスが表示されます。
ユーザー名の欄にお客様の「@niftyID」が正しく表示されているか確認してください。お客様の「@niftyID」は、このパソコンに添付されている「@niftyID/パスワード通知書」に書かれています。



2. パスワードの欄にお客様の「パスワード」を入力して、その下にある「パスワードを保存する」と「自動的に接続する」をクリックしてチェックマークを付けます。

お客様の「パスワード」は、このパソコンに添付されている「@niftyID/パスワード通知書」に書かれています。

パスワードを入力しても、画面には「*****」としか表示されません。これは、パスワードを他人に見られて、悪用されるのを防ぐためです。パスワードは、英字の大文字/小文字も正しく入力してください。

3. 「接続」をクリックします。

インターネットへの接続が始まります。接続が完了すると、ホームページが表示されます。
手順 2 で「パスワードを保存する」をクリックしてチェックマークを付けておけば、次からはキーボードの Internet ボタンを押しただけで、自動的にインターネットに接続します。

接続がうまくいかなかったときは ●▶ この本の「接続がうまくいかなかったときは」(P.6)

ホームページの見かた、インターネットの終わりかたなど詳しい操作方法は、『使いこなす本 インターネット編』で説明しています。『使いこなす本 インターネット編』には、まだ@nifty に入会していないお客様のための説明が書かれていますので、読み替えが必要です。

●▶ この本の「マニュアルの読み替え」(P.12)

パスワードの入力や、クリックがうまくいかないときは、まず 『わかるがるパソコン入門』で文字入力とマウスの基本操作を練習しましょう。

●▶ この本の「まだパソコンに慣れていないお客様は」(P.4)

パスワードは、安全のために定期的に変更されることをお勧めします。

●▶ 『debut@nifty』

パスワードを保存すると、あなた以外の人もそのパソコンを使ってインターネットに接続することができます。パソコンをあなた以外の方が利用する可能性のあるときには、ご注意ください。

接続がうまくいかなかったときは

●「回線が使用中です」や「回線がビジーです」というメッセージが表示されたとき

アクセスポイントの電話が混雑しているかかりにくくなっています。

「@nifty 接続アシスタント」というアプリケーションを使えば、アクセスポイントの電話が混雑しているときは、自動的に同地域の別のアクセスポイントに接続します。

1. キーボードの Application ボタン3を押します。

初めて Application ボタン3を押したときは、「@nifty 接続アシスタント利用規約」の画面が表示されます。

同意していただける場合は「同意する」をクリックします。

同意していただけない場合は、「@nifty 接続アシスタント」はご利用になれません。

「@nifty 接続アシスタント」の画面が表示されます。

@niftyID の欄にお客様の「@niftyID」が正しく表示されているか確認してください。お客様の「@niftyID」は、このパソコンに添付されている「@niftyID/パスワード通知書」に書かれています。



2. パスワードの欄にお客さまの「パスワード」を入力して、その下にある「パスワードを保存する」をクリックしてチェックマークを付けます。

お客様の「パスワード」は、このパソコンに添付されている「@niftyID/パスワード通知書」に書かれています。

パスワードを入力しても、画面には「*****」としか表示されません。これは、パスワードを他人に見られて、悪用されるのを防ぐためです。パスワードは、英字の大文字/小文字も正しく入力してください。

3. 「接続」をクリックします。

インターネットへの接続が始まります。アクセスポイントが混雑しているときは、自動的に同地域の別のアクセスポイントに接続します。

●その他のメッセージが表示されたとき

キーボードの Internet ボタンを押したときに表示されたメッセージについては、📄『使いこなす本インターネット編』の「インターネットの始めかた」をご覧ください。

キーボードの Application ボタン3を押したときに表示されたメッセージや、「@nifty 接続アシスタント」の操作方法については、「@nifty 接続アシスタント」のヘルプを参考にしてください。

●▶ この本の「@nifty 接続アシスタント」のヘルプを見る」(P.11)

Eメールの始めかた

Eメールは「らくらくメールBOX」というアプリケーションを使って送受信することができます。

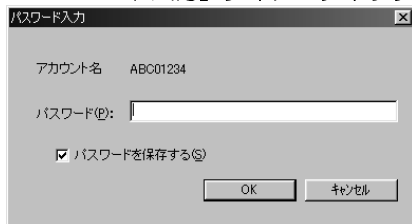
まだインターネットに接続していない方は、先に一度インターネットに接続してください。

●▶この本の「インターネットの始めかた」(P.5)

一度もインターネットに接続していない状態で「らくらくメールBOX」を始めると、エラーメッセージが表示されます。

1. デスクトップの (らくらくメールBOX) をクリックします。

「パスワード入力」ダイアログボックスが表示されます。



パスワード入力

アカウント名 ABC01234

パスワード(P):

パスワードを保存する(S)

OK キャンセル

2. パスワードの欄にお客さまの「パスワード」を入力して、その下にある「パスワードを保存する」にチェックマークが付いていることを確認します。


お客様の「パスワード」は、このパソコンに添付されている「@niftyID/パスワード通知書」に書かれています。

パスワードを入力しても、画面には「*****」としか表示されません。これは、パスワードを他人に見られて、悪用されるのを防ぐためです。パスワードは、英字の大文字/小文字も正しく入力してください。

「パスワードを保存する」にチェックマークを付けておけば、次からは、「らくらくメールBOX」を起動するときに、いちいちパスワードを入力しなくて済みます。

3. 「OK」をクリックします。

「らくらくメールBOX」が起動します。

このあとは、 『使いこなす本 インターネット編』の「第4章 Eメールを使ってみよう」をご覧になり、操作してください。

アクセスポイントを変更する

引越しなどで市外局番が変わったときは、引越し先に近いアクセスポイントに変更したほうが、電話代が安くすみます。このパソコンでは、アクセスポイントは「@nifty 接続アシスタント」を使って変更します。

1. キーボードの Application ボタン 3 を押します。

初めて Application ボタン 3 を押したときは、「@nifty 接続アシスタント利用規約」の画面が表示されます。同意していただける場合は「同意する」をクリックします。同意していただけない場合は、「@nifty 接続アシスタント」はご利用になれません。「@nifty 接続アシスタント」の画面が表示されます。

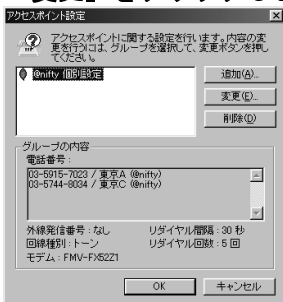


2. 「@nifty 接続アシスタント」の「メニュー」をクリックし、「アクセスポイント設定」をクリックします。




「アクセスポイント設定」ダイアログボックスが表示されます。

3. 「変更」をクリックします。




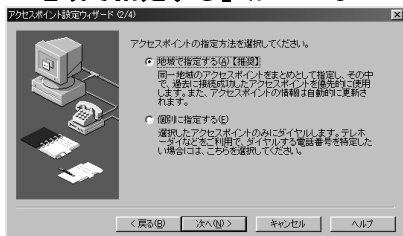
「アクセスポイント設定ウィザード」が表示されます。

4. 通常の電話回線の場合は「アナログ接続・その他/@nifty アクセスポイント」をクリックしてにします。

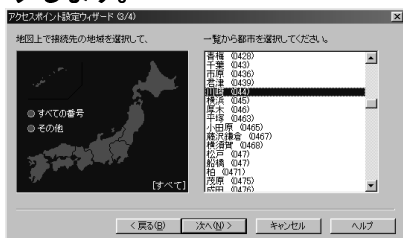


5. 「次へ」をクリックします。

6. 「地域で指定する」がになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

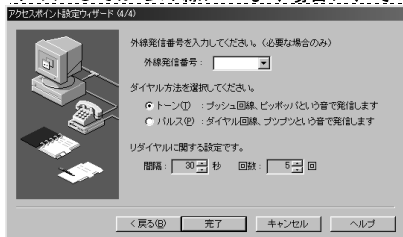


7. 右の一覧から、お住まいの地域に最も近い都市をクリックして選び、「次へ」をクリックします。



8. お使いになっている回線の種類に応じて、ダイヤル方法の「トーン」または「パルス」を選びます。

外線発信番号は、一般のご家庭では空欄にしておきます。会社やホテルなどで、「0」などの数字や記号をダイヤルしてから外線につながる場合に、その数字や記号を半角で入力します。



9. 「完了」をクリックします。

「アクセスポイント設定」ダイアログボックスに戻ります。

パソコンをふりだしに戻したあとに再設定するときは、このダイアログボックスは表示されずに「@nifty 接続アシスタント」の画面が表示されます。そのまま手順11にお進みください。

10. 「OK」をクリックします。

「@nifty 接続アシスタント」の画面に戻ります。

11. お客様の@niftyID とパスワードが入力されていることを確認します。

入力されていない場合は、このパソコンに添付されている「@niftyID/パスワード通知書」をご覧になり、それぞれ入力し、「パスワードを保存する」にチェックマークを付けてください。

12. 「接続」をクリックします。

@nifty に接続すると、自動的に@nifty のホームページが表示されます。表示されるまでに、多少時間がかかる場合があります。

13. ウィンドウの右上のをクリックします。



14. 「@nifty 接続アシスタント」の画面の「切断」をクリックします。

自動的に切断されます。



15. 右上のをクリックして、「@nifty 接続アシスタント」を非表示にします。



「@nifty 接続アシスタント」のヘルプを見る

「@nifty 接続アシスタント」の使いかたは、 『使いこなす本 インターネット編』には記載されていません。詳しい使いかたは、 『debut@nifty』またはヘルプをご覧ください。

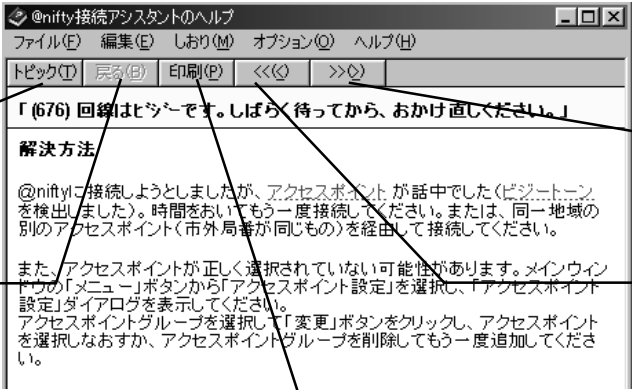
1. 「@nifty 接続アシスタント」の画面右上にある をクリックします。

ヘルプの目次が表示されます。

画面にエラーメッセージが表示されているときは、そのメッセージに対するヘルプの本文が直接表示されま
す。

2. 知りたい項目をダブルクリックします。

ヘルプの本文が表示されます。



「トピック」
目次が表示
されます。

「戻る」
1 つ前に表示
していた画面
に戻ります。

「印刷」
表示中のヘルプを
印刷します。

「>>」
1 つ後の項目が表示さ
れます。

「<<」
1 つ前の項目が表示さ
れます。

■■ マニュアルの読み替え ■■

次のように、マニュアルを読み替えてお使いください。

「かるがるパソコン入門」

読み替えの必要はありません。


「取扱説明書」

- 入門ビデオの紹介がありますが、入門ビデオは、セットアップや、@nifty 入会を済ませていないお客様のための案内ビデオです。このパソコンには添付されていません。
- このパソコンは、セットアップがすでに済んでいます。
- パソコンが動かなくなるなどの理由で、パソコンをふりだしに戻した場合 (P.17) には、セットアップを行う必要があります。
- インターネット無料体験のサービスは利用できません。
- 裏表紙にユーザー登録の紹介がありますが、お客様のユーザー登録は済んでいますので、あらためて行う必要はありません。

「使いこなす本 インターネット編」

- インターネット無料体験のサービスは利用できません。
- お客様の@nifty 入会手続きは済んでいます。あらためて行う必要はありません。また、『debut@nifty』は、このパソコンに添付されています。
- お客様の「@niftyID」「パスワード」は正式なものです。後日送られてくることはありませんので、変更する必要はありません。
- Application ボタン3を押すと「@nifty 接続アシスタント」が表示されます。
 - ▶ この本の「さあインターネットを始めましょう」(P.5)
- インターネットに接続して最初に表示される画面は、マニュアルと異なる場合があります。
- 「ホーム」ボタンをクリックしたときに表示されるページは、マニュアルと異なる場合があります。
- iREGi は利用できません。
- 本パソコンには「タッチおじさんメール」は添付されていません。
- アクセスポイントの変更は「@nifty 接続アシスタント」で行います。
 - ▶ この本の「アクセスポイントを変更する」(P.8)
- 何らかの原因でインターネットの設定が消えてしまったときは、「@nifty 接続アシスタント」で通信設定をします。
 - ▶ この本の「パソコンをふりだしに戻す」(P.19)の手順6以降

「使いこなす本 ソフト編」

- 本パソコンには  『使いこなす本 ソフト編』に記述されている以下のアプリケーションは添付されていません。
 - ゼンリン電子地図帳
 - うれしレシピ
 - スーパー統合辞書 99

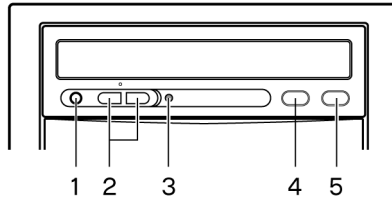


「使いこなす本 ハード編」

- 各部の名称と働きについて

◇パソコン本体前面

CD-ROM ドライブについて、次のように読み替えてください。



1. ヘッドホン端子（音楽CD用）
市販のヘッドホンで音楽CDを聴くときに、ヘッドホンを接続します。
ヘッドホンでは、CD-ROMの音声データは聞こえません。
2. ヘッドホンボリューム（音楽CD用）
ヘッドホン端子（音楽CD用）にヘッドホンを接続したときに、音量を調節します。
また、音楽CDの音声をスピーカーから再生するときや、アナログ録音するときの音量も調節できます。
左のボタンを押すと音量が小さくなり、右のボタンを押すと、音量が大きくなります。
なお、CDを入れ替えると元の音量に戻りますので、必要に応じて音量の調節をしてください。
パソコン本体の電源が入っているときに使えます。
3. BUSY ランプ
CD-ROMからデータを読みこんでいるときや音楽CDを再生しているときに点滅します。
4. 再生ボタン（音楽CD用）
音楽CDの停止中に再生ボタンを押すと、再生を始めます。また、再生中に押すと、次の曲を再生します。
5. EJECT ボタン
CDをセットする、または取り出すときに押します。パソコン本体の電源が入っているときに使えます。
音楽CDの再生中に押すと、再生を停止します。また、停止中に押すと、トレイが出てきます。

◇パソコン本体背面

- マウスコネクタ
マウスを接続します。
- キーボードコネクタ
キーボードを接続します。
- USB コネクタ
USB 機器を接続します。

◇キーボード

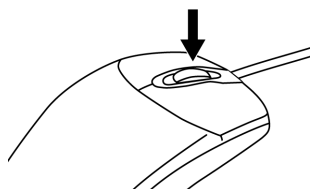
本パソコンのキーボード、マウスは、それぞれ本体背面のキーボードコネクタ、マウスコネクタに接続します。キーボードにはマウスポート（裏面）はありません。

- マウスについて
スクロールボタンの操作については、「スライドさせる」という記述を「回す」と読み替えてください。

◇回して使う

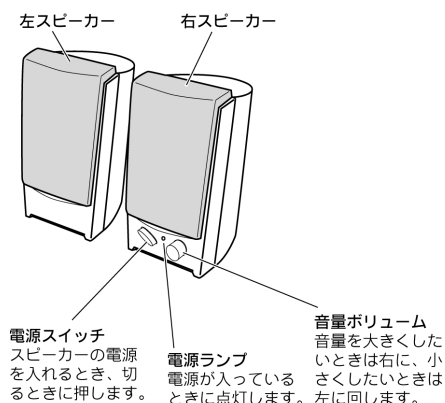


◇押して使う



- ワンタッチボタンについて
Application ボタン3を押すと「@nifty 接続アシスタント」が表示されます。「@nifty 接続アシスタント」の使いかたについては、📖『debut@nifty』またはヘルプをご覧ください。
●▶ この本の「「@nifty 接続アシスタント」のヘルプを見る」（P.11）

- スピーカーについて
 - ◇気をつけてください～スピーカーを使うとき



スピーカーをお使いになるときは、次の点にご注意ください。

- スピーカーの電源を入れるときは、必ず AC アダプタをスピーカー本体に接続し、コンセントに接続してから電源スイッチを押してください。電源スイッチを押してから、コンセントに接続された AC アダプタをスピーカーに接続すると、スピーカーから異音が発生し、故障の原因となることがあります。
- スピーカーをディスプレイの近くに置くと、ディスプレイの画像が乱れる原因となることがあります。
スピーカーから音が出ている状態で、ディスプレイに影響が出なくなるまで離してお使いください。
- スピーカーの上に重いものをのせないでください。

◇スピーカーの音量ボリュームを使う

スピーカーの電源を入れ、スピーカーの音量ボリュームを回して適切な音量に調節します。

左に回すと小さく、右に回すと大きくなります。



- IDE デバイスを取り付けるときの注意
P.163 手順 3 で表示されるデバイス名は、「E-IDE CD-ROM 40X/TKU」です。

📖 『トラブル解決 Q&A』

- パソコンをふりだしに戻す場合、📖 『トラブル解決 Q&A』の手順に従ってふりだしに戻した後に、🎧 「リカバリ CD-ROM 追加ディスク」を使って、さらにこのパソコン専用の設定を行います。
 - ▶ この本の「パソコンをふりだしに戻すときは」(P.17)
- 「FMかんたんバックアップ(インターネット設定)」は、「ユーザー情報」のみ利用してください。
- 巻末の「修理サービスについて」の保証期間の記述は、このパソコンとは異なります。このパソコンの保証については、添付の「保証書」をご覧ください。

📖 ディスプレイの取扱説明書

ディスプレイの型名が異なりますが、内容は同じですのでそのままお使いください。

📖 サポート&サービス 窓口ご案内

このパソコンは、販売店を経由せずに直接お客様にお届けしていますので、故障かな?と思ったとき、修理の必要があるときは「富士通パーソナルエコーセンター」にご連絡ください。

マニュアル全般について

- このパソコンは、販売店を経由せずにお客様にお届けしています。パソコンに関するお問い合わせ先に「ご購入元」もしくは「販売店」と記述されている部分は、飛ばしてお読みください。
- キーボードのワンタッチボタンについては、次項を参照してください。
- 添付のマニュアルに記載されている 📖 『富士通パソコンサポート ご案内』は、📖 『サポート&サービス 窓口ご案内』のこととして読み替えてください。

ワンタッチボタンについて

このパソコンでは、キーボードのワンタッチボタンの割り当ては次のようになっています。マニュアルでは、次のとおり読み替えてください。

E-mail ボタン(左側)

新着メールがあるかどうかチェックします。

- ▶ 📖 『使いこなす本 インターネット編』

Internet ボタン(中央)

インターネットに接続します。

- ▶ この本の「インターネットの始めかた」(P.5)
- ▶ 📖 『使いこなす本 インターネット編』

Application ボタン3(右側)

@nifty 接続アシスタントが起動します。Internet ボタンを押してもインターネットにつながらなかったときや、アクセスポイントを変更するときに、このボタンを使います。

- ▶ この本の「接続がうまくいかなかったときは」(P.6)
- ▶ この本の「アクセスポイントを変更する」(P.8)





■■ パソコンをふりだしに戻すときは■■

パソコンにトラブルが起きてしまい、もうどうしようもないときの最終手段として、パソコンをご購入時の状態に戻す（ふりだしに戻す）ことができます。

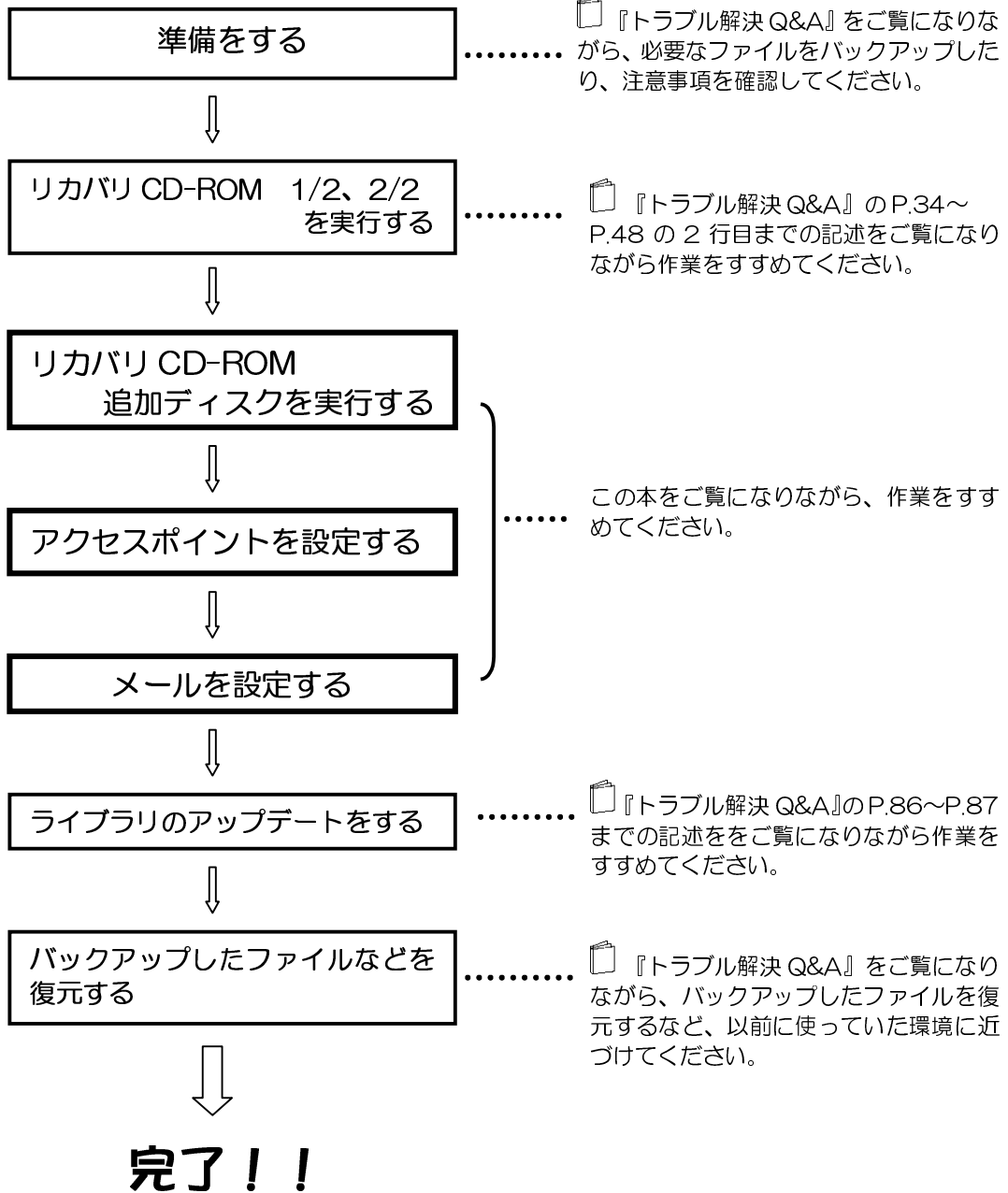
お客様のパソコンは、すぐにインターネットが始められるように、お客様専用の設定をしてから出荷していますので、パソコンをふりだしに戻した後も設定が必要です。

ここで説明する手順にしたがって、パソコンをふりだしに戻してください。

準備するもの

-  『トラブル解決 Q&A』
-  『電源を入れる前にお読みください』（この本です）
-  「リカバリ CD-ROM」 1/2、2/2
-  「リカバリ CD-ROM 追加ディスク」
- 「@niftyD／パスワード通知書」

ふりだしに戻す作業の流れ



パソコンをふりだしに戻す

1. 『トラブル解決 Q&A』の「パソコンをふりだしにもどす」をご覧ください、パソコンをふりだしに戻します。
「ゼンリン電子地図帳 Z」は本パソコンには添付されていないため、準備する必要はありません。

パソコンをふりだしに戻す前には、「FMかんたんバックアップ」でお客様が作成したファイルをバックアップしておくことをお勧めします。

- ▶▶ 『トラブル解決 Q&A』の「バックアップをしよう」

このパソコンは、すぐにインターネットを始めることができるように専用の設定をしています。そのため、パソコンをふりだしに戻したあとのインターネット設定には「FMかんたんバックアップ（インターネット設定）」は利用しないでください。
「FMかんたんバックアップ（インターネット設定）」は、「ユーザー情報」のみ利用してください。

『トラブル解決 Q&A』の P.34～P.48 の 2 行目まで終わったら、『トラブル解決 Q&A』に書かれている作業は、いったん終わりです。続けてお客様のパソコン用のインストールや設定を行います。『トラブル解決 Q&A』の「ライブラリのアップデート」以降の作業は、そのあとで行います。

2. 「リカバリ CD-ROM 追加ディスク」を CD-ROM ドライブにセットします。
「リカバリ CD-ROM 追加ディスクを実行します」というメッセージが表示されます。
3. 「OK」をクリックします。
自動的にファイルがインストールされます。
インストールが終わったら、「再起動を行います」というメッセージが表示されます。
4. 「OK」をクリックします。
パソコンが再起動します。
5. CD-ROM ドライブから「リカバリ CD-ROM 追加ディスク」を取り出します。
6. Application ボタン 3 を押します。
「アクセスポイント設定ウィザード（1/4）」が表示されます。



7. アクセスポイントを設定します。設定の手順は、この本の「アクセスポイントを変更する」(P.8)の手順4~15と同じですので、ご覧になりながら設定してください。アクセスポイントを設定する際には、必ず本パソコンにモジュラーケーブルを接続してください。

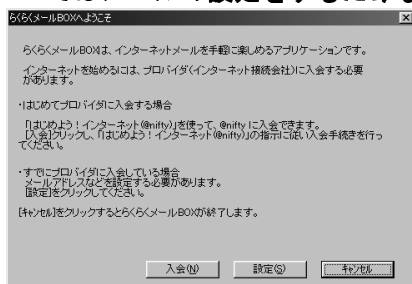
これで、ダイヤルアップ接続が作成され、アクセスポイントが設定されました。

続けて、Eメールの設定をします。

8. デスクトップの  (らくらくメールBOX) をクリックします。

「らくらくメールBOXへようこそ」が表示されます。

9. ここではメールの設定をするだけなので「設定」をクリックします。



「初期設定ウィザード」が表示されます。

10. 「名前」にお客様のお名前を、「メールアドレス」にお客様のメールアドレスを入力します。



メールアドレスは、別名登録していない場合は「××××××××@nifty.com」になります。××××××××にはお客様の@niftyIDが入ります。

別名登録については、 『debut@nifty』をご覧ください。

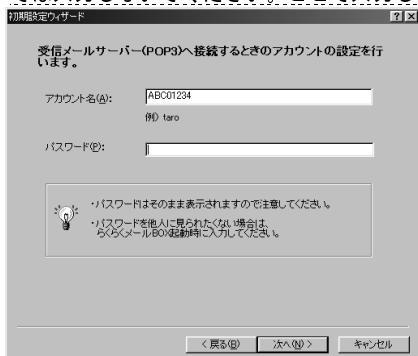
11. 「次へ」をクリックします。

12. 「送信メール(SMTP)」に「smtp.nifty.com」、「受信メール(POP3)」に「pop.nifty.com」と入力して、「次へ」をクリックします。



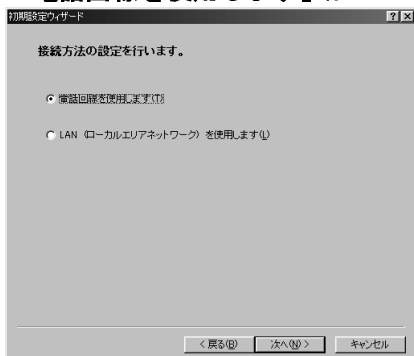
13. 「アカウント名」にお客様の@niftyIDが入力されていることを確認し、「パスワード」に、お客様のパスワードを入力してください。

ここでは、パスワードが入力したとおりに表示されます。パスワードを他人に見られたくない場合は、ここでは入力しないでください。ここで入力しなくても、らくらくメールBOXを起動するときに入力できます。

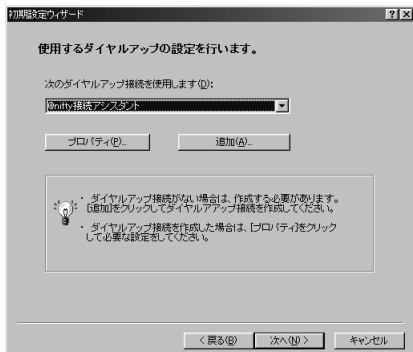


14. 「次へ」をクリックします。

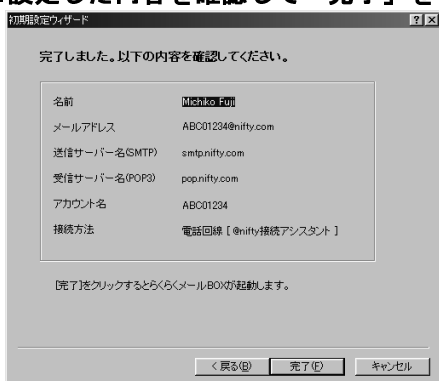
15. 「電話回線を使用します」が☑になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。



16.使用するダイヤルアップで「@nifty 接続アシスタント」を選んで「次へ」をクリックします。

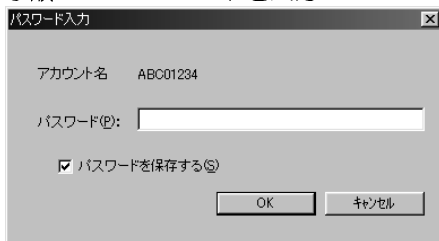


17.設定した内容を確認して「完了」をクリックします。



18.「パスワード入力」ダイアログボックスが表示されます。

手順 13 でパスワードを入力しているときは表示されません。



19.パスワードを入力して「OK」をクリックします。

「らくらくメールBOX」が起動します。

20.画面左下にある「終了」をクリックします。

「らくらくメールBOX」が終了します。

21.「スタート」メニューの「Windows の終了」をクリックします。

「Windows の終了」ダイアログボックスが表示されます。

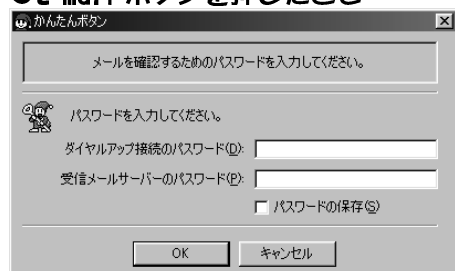
22.「再起動する」をクリックしてにし、「OK」をクリックします。

パソコンが再起動されます。

これでEメールの設定は終わりです。ひきつづき次ページをご覧ください。

このあと、インターネットやEメールを使うときに、@niftyID やパスワードを入力する画面が表示されますので、それぞれ入力してください。@niftyID とパスワードは、このパソコンに添付されている「@niftyID/パスワード通知書」をご覧ください。

●E-mail ボタンを押したとき



パスワードの欄が2つありますが、どちらも同じパスワードを入力してください。

●Internet ボタンを押したとき




Internet ボタンを押しただけでインターネットに接続するには、「パスワードを保存する」と「自動的に接続する」の両方にチェックマークを付けてください。

●Application ボタン3を押したとき



いずれの場合も、「パスワードを保存する」をクリックしてチェックマークをつけると、次回から何も入力せずすみませす。

このあとは、『トラブル解決 Q&A』の「ライブラリをアップデートする」に戻って、ふりだしに戻す作業を続けてください。

Outlook Express をお使いの方は

Outlook Express をお使いの方は、続けて設定します。
「@nifty 接続アシスタント」を使うと、簡単に設定できます。

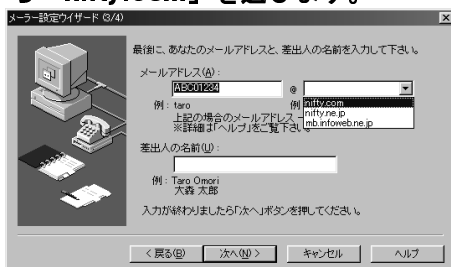
1. キーボードの **Application ボタン** を押します。
「@nifty 接続アシスタント」の画面が表示されます。
2. 「メニュー」をクリックして、「メール/ニュース設定」にマウスポインタを合わせ、「@nifty 標準のアカウント」をクリックします。
「メーラー設定ウィザード」が表示されます。
3. お客様の @niftyID が表示されていることを確認して「次へ」をクリックします。



4. 「Outlook Express」が選ばれていることを確認して「次へ」をクリックします。



5. 「メールアドレス」にお客様の @niftyID が表示されていることを確認し、右の一覧から「nifty.com」を選びます。



6. 「差出人の名前」にお客様のお名前を入力し、「次へ」をクリックします。

7. 設定した内容を確認して「完了」をクリックします。



Outlook Express の設定が終了します。

■■仕様一覧■■

●パソコン本体

製品名称		FMV-DESKPOWER ME4/455E
CPU		AMD K6®-2 450MHz
キャッシュメモリ		1次：64KB、2次：512KB
BIOS ROM		256KB (フラッシュ ROM)
システムバスクロック		100MHz
システムRAM		標準 64MB (SDRAM-DIMM) 最大 256MB
フロッピーディスク		3.5 インチ×1 (3モード対応)
ハードディスク		10.2GB (Cドライブ 9.2GB、Dドライブ 1.0GB) ※1
CD-ROM		最大 40 倍速 (平均 28 倍速)
グラフィック		SiS 社製 SiS530 VRAM 4MB (メインメモリを共用)
ディスプレイ		15 インチ
オーディオ機能		ESS 社製 Solo-1
モデム機能		DATA 56Kbps/FAX 14.4Kbps
I/F	ディスプレイ	アナログ RGB ミニ D-SUB 15pin
	キーボード	PS/2 Mini-DIN 6pin
	マウス	PS/2 Mini-DIN 6pin
	シリアルポート	非同期 RS-232C×1 D-SUB 9pin
	パラレルポート	セントロニクス準拠 D-SUB 25pin
	USB	USB 1.1 準拠 (OHCI) ×2 (背面×2)
	サウンド	LINE 入力×1、LINE 出力×1、マイク入力×1、 MIDI/JOYSTICK 端子×1
	モデム	モジュラージャック×2 (LINE×1、PHONE×1)
拡張スロット数		3 PCI×3 (ハーフ、うち 1 つに FAX モデムカードを標準搭載)
ストレージベイ数		5 前面 5 インチフロントアクセスベイ×2 (うち 1 つに CD-ROM ドライブ搭載済) 3.5 インチフロッピーディスクドライブ搭載済 内部 3.5 インチハードディスク装着エリア×2 (うち 1 つにハードディスク搭載済)
電源/周波数		AC100V 50/60Hz
消費電力		75W (最大) / 37W (動作時)
重量		約 8.4kg
外形寸法		179mm×344mm×360mm (W×D×H)
使用環境		温度 10~35℃ 湿度 20~80% (RH)
対応 OS		Windows98 SE (DirectX : 6.1 対応)、Windows2000 ※2

本パソコンの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※1 本書に記載のディスク容量は、1MB=1000²byte、1GB=1000³byte 換算によるものです。
Windows 上で 1MB=1024²byte、1GB=1024³byte 換算で表示される容量は、本書に記載のディスク容量より少なくなります。

※2 Windows2000 をお使いになるときは、FMV 公式サポートページをご覧ください。

●FAX モデムカード

品名	FAX モデムカード-56000 (全二重)
型名	1456VQH50-R20 (FMV-FX52Z1C)
通信方式	2線式 全二重 (FAX モードでは2線式 半二重)
通信規格	K56flex™ ITU-T V.90 V.34/V.32bis/V.32/V.22bis/V.22 /V.21/Bell212A, 103 (データモード) ITU-T V.17/V.29/V.27ter (FAX モード)
通信速度	データモード : 56000,54667,54000,53333,52000, (受信時) 50667,50000,49333,48000,46667, 46000,45333,44000,42667,42000, 41333,40000,38667,38000,37333, 36000,34667,34000,33333,32000, 30667,29333,28000bps データモード : 33600,31200,28800,26400,24000, (送受信) 21600,19200,16800,14400,12000, 9600,7200,4800,2400,1200bps FAX モード : 14000,12000,9600,7200,4800, 2400bps
同期方式	調歩同期
データ転送	MNP class 4/5
プロトコル	ITU-T V.42/V.42bis
コマンド	V.25 ter (AT コマンド)
バスインターフェース	PCI
FAXインターフェース	TIA/EIA578 (class1)
音声蓄積機能	AD PCM
寸法	長さ 135 mm×幅 120 mm×高さ 22 mm
直流抵抗値	277Ω
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・自動速度検出 ・発信音、呼び出し音、話し中音、無音、ダイヤル音、音声などの回線接続の進行状況を示す応答音の検出

- ・本モデムは Windows98 SE、Windows2000 以外の OS での動作はサポートしていません。
- ・K56flex は Conexant Systems Inc.、Lucent Technologies 社が提唱している通信規格です。
- ・V.90 および K56flex で接続する場合は、接続先のプロバイダなどが同規格に対応していることが必要です。
- ・56000bps は V.90 および K56flex の理論上の最高速度であり、実際の通信速度は回線状況により変化します。V.90 による 33600bps (K56flex は 31200bps) を超える通信速度は受信時のみで、V.90 送信時は 33600bps (K56flex は 31200bps) が最高速度になります。
- ・日本国内の一般公衆回線、または構内交換機経由で通信を行う場合は、同規格での通信ができないことがあります。
- ・MS-DOS モードおよび Windows98 の MS-DOS プロンプトではお使いになれません。
- ・本モデムに搭載されているスピーカーでは、ダイヤルパルス音は聞けません。
- ・300bps での通信は行えません。

● サウンド機能

チップセット	ESS 社製 Solo-1
録音再生機能	サンプリング周波数 5~48kHz 16bit Stereo 同時録音再生動作可能
MIDI 機能	ESFM 音源
ゲームポート	MPU-401 互換 MIDI I/F Game Port I/F

● CD-ROMドライブ

対応するディスクタイプ	CD-Audio
	CD Extra
	CD-ROM (mode 1 and mode 2)
	CD-ROM XA (mode 2, form 1 and form 2)
	CD-I
	Video CD
	Photo CD
	CD-R/CD-RW
8cm disk 対応	市販の 8cm アダプタの動作は保証しません。

● スピーカー

方式	バスレフ型ボックススピーカー
スピーカーユニット	口径：3 インチ インピーダンス：3Ω
定格（最大）入力	3W (1.5W+1.5W)
再生周波数	80Hz~18KHz
最大外形寸法	100×170×140mm (W×H×D)
重量	1360g (AC アダプタ含む)

●アプリケーション一覧

アプリケーション名	内容	備考
FM 便利ツール	パソコンを使いやすく設定する	
FM かんたんバックアップ/データ	簡単にデータのバックアップができる	
FM かんたんバックアップ/インターネット設定	インターネット設定情報をバックアップする	
FAX 留守番電話	留守番電話・FAXソフト	
FM 手帳	予定や住所録の管理	
らくらく写真館	画像を使って簡単にアルバム作成などができる	
おしゃべりホームページ	ホームページを読み上げる	
らくらくメールBOX	メールのやりとりをする	
はーときゃんばす	お絵描きソフト	
翻訳サーフィン	英文ホームページを日本語に翻訳	
Hatch Inside	ホームページを簡単表示	
RealPlayer G2	音楽や動画などのデータを再生する	
インターポット	インターネットで樹木を育てる	「アプリケーションCD」が必要
乗換案内	電車の運賃や所要時間を調べる	
筆ぐるめ	はがき作成	
GAMEPACK2001	麻雀やトランプなどのゲームを満載	
Jet-Audio	音楽データを再生/編集する	
Acrobat Reader 4.0	PDF ファイルを開く	
OASYS Viewer V7.0	OASYS ファイルを開く	
VirusScan	ウイルス対策ソフト	
かるがるパソコン入門	パソコンの基礎を楽しく学習	同名の添付マニュアルにとじ込み
FM Advisor	Windows の環境調査ツール	
FMV 診断	トラブルの内容を自動で診断する	

※添付マニュアルの本文中に、上記以外のアプリケーションの記述がある場合がありますが、それらは本パソコンには添付されていません。ご了承ください。



Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
@nifty は、ニフティ株式会社の商標です。
その他の各製品は、各社の商標または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright © 富士通株式会社 2000
画面情報の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

電源を入れる前にお読みください

B5FH-A052-01-00

発行日 2000年5月

発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。